

交通網・都市基盤整備調査特別委員会 報 告 資 料

平成 2 7 年 1 0 月 2 0 日

報告事項件名

- | | |
|-----------------------------|---|
| (1) 竹ノ塚駅付近鉄道高架化の取組み状況について | 1 |
| (2) 地下鉄 8 号線整備促進大会の開催結果について | 5 |

(都市建設部)

交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

平成27年10月20日

件名	竹ノ塚駅付近鉄道高架化の取組み状況について																	
所管部課名	鉄道立体推進室竹の塚整備推進課 鉄道関連事業担当課																	
内 容	竹ノ塚駅付近鉄道高架化の取組み状況について、以下のとおり報告する。																	
	1 鉄道高架化工事の進捗状況について（別添資料）																	
	2 東武鉄道との施行協定に基づく、平成26年度の事業内容及び事業費の変更協議について																	
	(1) 協議経過																	
	<table><tr><td>協議</td><td>協議日</td><td>事業費 (千円)</td><td>内容</td></tr><tr><td>当初</td><td>平成26年4月1日</td><td>3,893,884</td><td>高架橋躯体工事、仮線工事等 高架橋設計等、用地費及び補償費</td></tr><tr><td>第1回変更</td><td>平成27年2月27日</td><td>3,893,884</td><td>工期延伸 (平成27年12月31日まで)</td></tr><tr><td>第2回変更</td><td>平成27年9月9日</td><td>3,883,819</td><td>執行額の確定 工期変更(平成27年9月30日まで)</td></tr></table>			協議	協議日	事業費 (千円)	内容	当初	平成26年4月1日	3,893,884	高架橋躯体工事、仮線工事等 高架橋設計等、用地費及び補償費	第1回変更	平成27年2月27日	3,893,884	工期延伸 (平成27年12月31日まで)	第2回変更	平成27年9月9日	3,883,819
協議	協議日	事業費 (千円)	内容															
当初	平成26年4月1日	3,893,884	高架橋躯体工事、仮線工事等 高架橋設計等、用地費及び補償費															
第1回変更	平成27年2月27日	3,893,884	工期延伸 (平成27年12月31日まで)															
第2回変更	平成27年9月9日	3,883,819	執行額の確定 工期変更(平成27年9月30日まで)															
	(2) 第2回変更の概要																	
	ア 執行額の確定																	
	変更前 3,893,884 千円																	
	変更後 3,883,819 千円 (▲10,065 千円)																	
	内訳 執行金額の精査による減																	
	イ 工期の変更																	
	変更前 平成27年12月31日																	
	変更後 平成27年9月30日																	

	3 竹ノ塚駅周辺地区まちづくり連絡会の開催結果について (1) 日 時 平成27年10月5日(月) 午後6時から (2) 場 所 竹の塚地域学習センター1階 第一会議室 (3) 主な内容 ア 伊興町前沼交差点について イ 鉄道高架化工事の進捗状況について ウ 竹の塚駅周辺地区(中央ブロック)地区計画(素案)への意見募集の結果について(別紙参照) エ 次回先進事例視察について
問 題 点 今後の方針	1 鉄道事業者との連携や国、都の積極的な協力を得て、早期完成を目指す。 2 平成27年度末までに下り急行線高架橋を確実に完成させるため、鉄道事業者との調整を密に行い、工程管理の徹底を図る。 3 着実な事業の進捗に向けて、国庫補助金等の財源確保に努める。

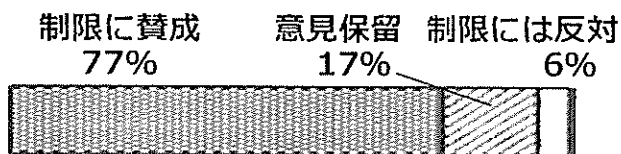
竹ノ塚駅周辺地区(中央ブロック)地区計画(素案) 意見の集計結果

平成 27 年 3 月に開催した、「竹ノ塚駅周辺地区(中央ブロック)地区計画(素案)説明会」でいただいたご意見を含め、地区計画(原案)作成の参考とするため、意見募集を行い、その結果がまとまったので報告する。

■ 集 計 結 果 ■

1 《垣又はさくの構造制限》

ブロック塀は、安全・防犯・景観の視点から高さ(60 cmまで)の制限を行い、その上部を生垣やフェンスとする。



[主な意見]

- ・災害時の安全確保という視点は重要なので賛成である。
- ・外からのぞかれる恐れがあるので反対である。

<方針>

- ・賛成が77%であり、安全・防犯・景観の視点からも制限を行う。

2 《敷地面積の最低限度》

最低敷地面積を 83㎡(足立区地区計画での標準数値)とするか、ゆとりあるまち並みにするため 100㎡とするか。



[主な意見]

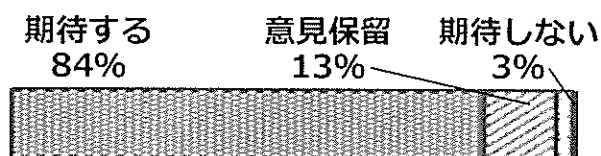
- ・相続等で分割売却する場合もあるので、価格的にも売買しやすい83㎡がよい。
- ・広い方がゆとりあるまち並みになるので100㎡がよい。

<方針>

- ・ゆとりあるまち並みを求める意見は一部であり、標準数値の83㎡とする。

3 《竹の塚のにぎわい創り》

竹の塚のにぎわい創りのために、大規模敷地に、地域の拠点となるような施設を整備することに期待するか。



[主な意見]

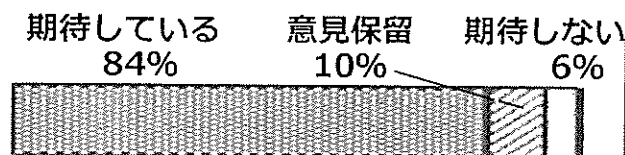
- ・立派な駅ビルや大規模な商業施設が欲しい。
- ・「竹の塚のまちにしかない機能」という視点も加えて欲しい。

<方針>

- ・拠点施設の整備に期待するが、84%であり、住民の皆様のご意見をお聞きしながら、実現に向け努力する。

4 《将来の竹の塚》

鉄道高架化等の整備にあわせた、容積率の増加で、建物の建替えにより、防災性の向上や景観に配慮した新しいまち並みの形成を期待するか。



[主な意見]

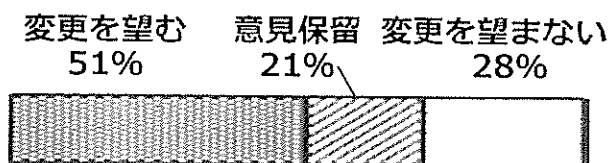
- ・長期的に見た少子化の影響に十分考慮して、にぎわいが持続する街を望む。
- ・若い人が住んでみたいと思うまちづくりをして欲しい。団地が多く若者が魅力的と感じるか疑問である。

<方針>

- ・将来の新しい街並みの形成のため、容積率アップを目指すとともに建物建替を積極的に誘導していく。

5 《竹ノ塚駅の駅名》

「竹ノ塚」から「竹の塚」（カタカナの"ノ"から、ひらがなの"の"）への駅名を変更する。



[主な意見]

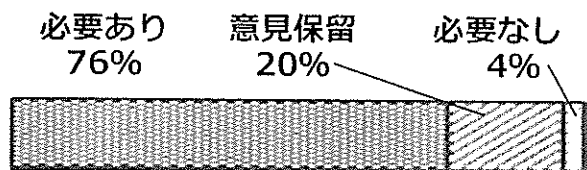
- ・費用的に無理がなければ「竹の塚」に変更して欲しい。
- ・変更の際には、歴史的な価値を十分に調査して欲しい。
- ・地名を「竹ノ塚」に変えるべきである。

<方針>

- ・駅名の由来、変更の手続きや費用負担など十分に調査し慎重に判断する。

6 《ソフト面のまちづくり》

ハード面だけでなく、地域で活動している団体等と協力してソフト面のまちづくりを進める必要があるか。



[主な意見]

- ・魅力的なまちづくりには、文化や芸術などソフト面の取り組みも欠かせない。
- ・心のかよった自慢のできるまちづくりを進めて欲しい。
- ・商店街が独自のアイデアで活性化して欲しい。

<方針>

- ・ハード面だけではなくソフト面にも配慮したまちづくりを進める。

●募集期間：平成 27 年 6 月～8 月

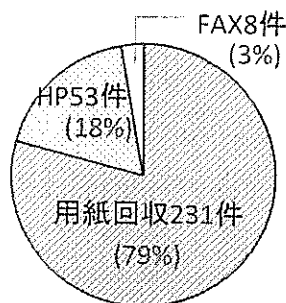
●募集方法：まちづくりニュース第 19 号
(意見用紙を添付)の配布

：足立区 HP の意見募集ページでの募集

：町会、自治会等の会合での説明・用紙配布

●意見数：292 件

(用紙回収：231 件、HP：53 件、FAX：8 件)



交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

平成27年10月20日

件 名	地下鉄8号線整備促進大会の開催結果について
所管部課名	鉄道立体推進室竹の塚整備推進課 鉄道関連事業担当課
内 容	地下鉄8号線区内延伸の実現に向けて、地下鉄8号線整備促進大会を開催したので、以下のとおり報告する。 1 開催日時 平成27年9月5日（土） 午前10時30分から 2 会 場 中川小学校体育館 3 参加人員 約400名 地域住民、国会議員、都議会議員、区議会議員 関係自治体（草加市・越谷市・八潮市・吉川市・松伏町 野田市・葛飾区） 4 内 容 （1） 第1部（報告会） - ア 地下鉄8号線整備促進に向けた調査報告 - イ 次期答申に向けた動向 （2） 第2部（促進大会） - ア 開会挨拶 - イ 主催者挨拶 - ウ 来賓挨拶 - エ 署名活動の結果報告（48,465筆 9月5日現在） - オ 地元小学生からのメッセージ - カ 大会決議 - キ シュプレヒコール
問 題 点 今後の方針	現在審議されている交通政策審議会答申での上位への位置づけを目指し、豊洲から野田市までの沿線自治体と連携した取組みを力強く行っていく。また、区内延伸のために、PR活動を強化し、機運醸成を図っていく。

東武伊勢崎線(竹ノ塚駅付近)連続立体交差事業 鉄道高架化工事のお知らせ

工事工程予定表

平成27年10月20日
東武鉄道竹ノ塚工事事務所

別添資料

《Ⅰ工区》

工区内全域に渡り、引き続き下り急行線高架橋の躯体工事(昼夜間)を行い、年内には高架橋本体が完成する予定です。

《Ⅱ工区》

都営伊興町第2アパート4号棟からエミエルタワーにかけて、引き続き下り急行線高架橋の躯体工事(昼夜間)を行い、年内には高架橋本体が完成する予定です。

《Ⅲ工区》

工区内全域に渡り、引き続き下り急行線高架橋の躯体工事(昼夜間)を行い、年内には高架橋本体が完成する予定です。線路内では、仮設地下道関係工事として引き続き工事桁架設工(夜間)を行います。また、竹ノ塚駅西口では、10月に西口階段を切り替えたのち既設仮階段の撤去工事(昼夜間)を行います。

《Ⅳ工区》

工区内全域に渡り、引き続き下り急行線高架橋の躯体工事(昼間)を行い、年内には高架橋本体が完成する予定です。

このほか12月からは下り急行線本設軌道工事の準備を始める予定です。

工事概要		10月			11月			12月			連絡先
Ⅰ 工 区											東急・東武JV TEL 03-3858-3501
	①高架橋工事	架設工・上部工・高欄工(昼夜間)									
Ⅱ 工 区											大成・東武JV TEL 03-5838-1033
	②高架橋工事(鋼高架橋)	架設工・上部工・高欄工(昼夜間)									
	③高架橋工事(RC高架橋)	柱工・仮設工・上部工・高欄工(昼夜間)									
Ⅲ 工 区	④高架橋工事	下部工・上部工・高欄工(昼夜間)									鹿島・東武谷内田 ・熊谷・東鉄JV TEL 03-5809-5450
	⑤仮設地下道関係工事	工事桁架設工(夜間)									
				仮土留壁・路面覆工・掘削土留工事(昼夜間)							
		⑥西口階段工事	階段切替・仮設工・解体工(昼夜間)								
Ⅳ 工 区											大林・東武・鉄建 ・戸田JV TEL 03-5647-8657
	⑦高架橋工事	架設工・躯体工・高欄工(昼間)									

騒音・振動の抑制に努めるとともに、事故のないよう安全第一で、工事を進めてまいります。また、夜間作業の予定は事前にチラシ等で周知させていただきます。



① 鋼高架橋工事状況

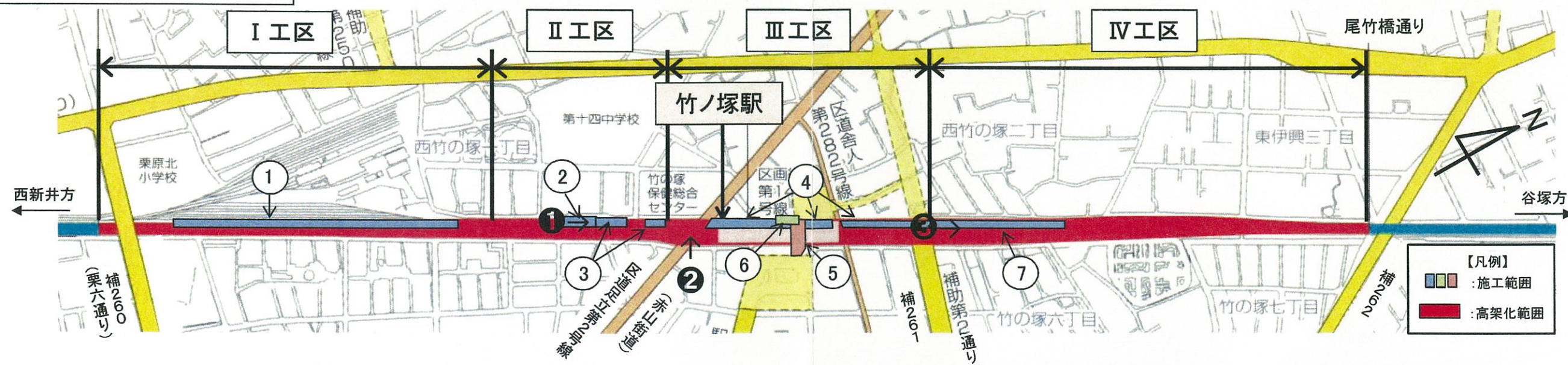


② 赤山街道桁架設状況(9/8未明)



③ 高架橋工事状況

全体平面図



※本資料についてご不明な点は、東武鉄道竹ノ塚工事事務所(TEL03-6807-1461)にお問い合わせ下さい。また、各工区の詳細は各工区の連絡先までお問い合わせ願います。